

❖ 科目名 Course Title			
英語演習 中級：英字新聞読解中級			
❖ 担当教員 Instructor			
張 ジュヒョク			
❖ 開講学期 Semester	前期	❖ 対象学年 Year	1～
❖ 履修可能人数 Capacity	10 (遠隔) 5 (対面)	❖ 単位数 Number of Credits	2
❖ 授業形態 Type of Class	演習		

❖ キーワード Key Words	
英字新聞	
❖ 授業の目的 Course Objectives	
❖ 授業概要 Course Description	
The New York Times, The Wall Street Journal, Washington Post等の海外の英字新聞を読むことは、国内には紹介されていない情報を獲得することができ、世界に対する視野を広げることできる。従って、本授業では海外の英字新聞を通じて情報を獲得する練習を行い、長い英文記事に対する拒否感をなくすと同時に、読解力の向上を達成することを目標とする。	
❖ 到達目標 Course Goals	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化、政治、経済、社会、科学、健康、技術など、世界各地で話題になっている情報を英字新聞を通じて学習する。</li> <li>・長文の英文記事を無理なく把握できる読解力を身につける。</li> </ul>	
❖ 授業計画 Course Schedule	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・速読による内容把握能力の向上 毎回の授業では、決められた時間に指定箇所を読みこなし、議論を行う。</li> <li>・小テスト 課題に対する理解度を確認するための小テストを、毎回の授業の最初に行う。</li> <li>・期末テスト 英文新聞記事を速読し、理解した内容を元に問題に解答する。</li> </ul>	
❖ 成績評価 Grading System	
<p>(1) 毎回の授業における議論への貢献度(公正な評価のため、写真付きの自己紹介文を提出してください。詳細は初回のオリエンテーションにてお知らせします。)</p> <p>(2) 小テスト(最も成績の良い10回分のみ反映)</p> <p>(3) 期末テスト</p> <p>それぞれの評価の比率は(1)=30%、(2)=30%、(3)=40%とする。</p>	
❖ テキスト Textbooks	
教員が教材を用意する。	
❖ 参考書 Reading List	
❖ 準備学習 Homework	
積極的かつ主体的な準備学習(予習・復習)が求められる。準備学習への取り組み方全般については、学期はじめに担当教員から説明があるほか、各回の授業で求められる準備学習の具体的内容については、学期中随時教員から指示がある。また履修者が自ら主体的に計画と目標を立て、自律的に準備学習に取り組むことも強く期待される。準備学習を十分に行わなければ、身につけるべき内容を消化できず、単位も取得できなくなる可能性があるため、真剣かつ計画的に取り組んでほしい。	

❖ オフィスアワーOffice Hour
❖ 連絡先 (E-mail) E-mail
❖ 質問・相談への対応方法Contact Information
❖ 履修上の注意Notes
❖ 備考Other Information
この授業は英語中級者(目安としてTOEFL-ITP試験の成績が420点以上500点未満)を主な対象者とする。

※「対象学年」と「単位数」は、科目提供大学における数字であり、受講大学に応じて異なるので、所属大学で確認してください。

※「履修可能人数」は、科目提供大学以外の人数であり、遠隔と対面それぞれの受講形態で履修できる人数を示しています。(例.5(遠隔), 5(対面):遠隔授業で5名, 対面授業で5名まで履修可能。)

※北海道大学の対面授業は、教室の収容人数によって履修できない場合があります。